 

ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2840地区 2018-2019年度ガバナー 宮内敦夫

2018年２月14日国際協議会の冒頭、2018-2019年度バリーラシンRI会長は、RI新ビジョン声明をされました。

「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」

*“Together, we see a world where people unite and take action to create lasting change̶ across the globe, in our communities, and in ourselves.”*

冒頭のTogethe（r 一緒に）は後のunite, take action と呼応する新ビジョンのキーワードで

す。ロータリアンが一緒なって、ロータリーが社会と連携して、次の世代にまで繋がる持 続可能な変化を生み出すことが目的なのです。そのためには、まず自からを変革すること です。そして、「世界を変える行動人」になるインスピレーション（創造的刺激）を与える 人になろう―これがラシン会長のテーマです。

「インスピレーションになろう」Be the Inspiration

私はこれを受けて、以下のメッセージを発します。

# 「クラブを元気に、世界に奉仕を、みんなで回そうロータリーの輪」

Energize our Clubs, and Serve the World, engaging Rotary with Society

具体的には、親睦を図り、元気で楽しいクラブを作り、次に、社会のニーズに応えた奉 仕活動をし、社会と連携することです。結果的に、われわれはロータリアンとしての人格 形成ができ、会員基盤強化、ロータリーの公共イメージと認知度の向上に繋がるものと信 じます。その原点が「インスピレーションなろう」であります。

engaging Rotary with Society とは、「ロータリーの歯車を社会の歯車としっかり噛み合

わせて」というニーズへの対応と社会との連携の意味合いです。とかくロータリークラブ はどんな団体か正しく理解する人は少なく、地域社会への奉仕事業もニーズに的確に応え ていないことがあります。社会を動かす力になろう、社会に後世に残る持続性のある変化 をもたらそう、というRI会長方針を胸に、2020年に向けての2840地区の戦略計画に沿っ て2018-2019年度の地区目標を10項目定めました。

われわれロータリアンは、各自の立場で、時に「インスピレーション」となり、時に「世 界に奉仕する行動人」になり、ともに楽しいクラブ・ライフと社会貢献をしてまいりましょ う。

*11*